



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月29日

上場取引所 東・名

上場会社名 太平洋工業株式会社

コード番号 7250

URL <http://www.pacific-ind.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小川信也

問合せ先責任者 (役職名) 企画・経理部長

(氏名) 村上明彦

(TEL) 0584-93-0117

四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日

配当支払開始予定日

平成27年11月25日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	52,340	9.9	3,393	17.4	4,064	15.1	3,365	36.5
27年3月期第2四半期	47,640	7.5	2,889	2.2	3,532	△0.3	2,464	8.6

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 130百万円(△96.3%) 27年3月期第2四半期 3,484百万円(△45.0%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28年3月期第2四半期	62.81		55.63	
27年3月期第2四半期	46.07		40.80	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	131,204		74,587		56.1	
27年3月期	133,694		75,459		55.5	

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 73,666百万円 27年3月期 74,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
27年3月期	円	銭	円	銭	円	銭
	—	8.00	—	16.00	24.00	
28年3月期	—	12.00				
28年3月期(予想)			—	12.00	24.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	104,500	4.6	7,700	10.6	8,800	1.3	6,400	△4.7	119.37	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) 太平洋開発株式会社

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. 【サマリー情報(注記事項)に関する事項】(1) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	54,686,281株	27年3月期	54,646,347株
28年3月期2Q	1,036,963株	27年3月期	1,121,570株
28年3月期2Q	53,587,701株	27年3月期2Q	53,501,313株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】	2
(1) 【経営成績に関する説明】	2
(2) 【財政状態に関する説明】	3
(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】	3
2. 【サマリー情報(注記事項)に関する事項】	4
(1) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】	4
(2) 【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】	4
(3) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】	4
(4) 【追加情報】	4
3. 【四半期連結財務諸表】	5
(1) 【四半期連結貸借対照表】	5
(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】	7
【四半期連結損益計算書】	7
【四半期連結包括利益計算書】	8
(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】	9
(4) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報)	11

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】

(1) 【経営成績に関する説明】

当第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年9月30日)におけるわが国経済は、企業業績の回復や雇用・所得環境の改善傾向がみられるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、海外では、回復基調が継続する米国や緩やかな回復がみられる欧州に対し、中国では成長ペースが引き続き鈍化傾向であるなど、世界の景気は不透明感を払拭しきれない状況で推移しました。

このような中、当社グループの主要事業分野であります自動車関連業界におきましては、主要顧客の自動車生産台数は、日本、米国および中国において概ね前年同期並みに推移しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、円安による為替影響もあり、523億40百万円(前年同期比9.9%増)となりました。また、利益面では、営業利益は33億93百万円(前年同期比17.4%増)、経常利益は40億64百万円(前年同期比15.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は33億65百万円(前年同期比36.5%増)となりました。

【セグメント別の状況】

(プレス・樹脂製品事業)

主要顧客の自動車生産台数は、日本、米国、中国の当社グループの主要市場では前年同期並みであったものの、新規顧客への拡販や円安による為替影響などにより、当事業全体の売上高は359億42百万円(前年同期比11.5%増)となりました。利益面では、原材料コストにおけるマイナス影響があったものの、売上増加や原価改善効果により、営業利益は3億78百万円(前年同期比0.9%増)となりました。

(バルブ製品事業)

タイヤバルブ・バルブコア製品およびバルブ関連製品の販売は前年同期並みに推移しましたが、T P M S 製品の販売が順調に推移したことから、当事業全体の売上高は前年同期を上回り、売上高は162億8百万円(前年同期比6.3%増)となりました。利益面では、為替影響やT P M S 製品の販売物量増のほか、原価改善等が寄与し、営業利益は30億26百万円(前年同期比21.9%増)となりました。

(その他)

その他は主に情報関連事業、ゴルフ場経営等のサービス事業から成っており、売上高は1億89百万円(前年同期比27.4%増)、営業利益は29百万円(前年同期比13.2%減)となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間において、太平洋開発株式会社の全株式を譲渡したことから、同社および太養興産株式会社(太平洋開発株式会社の子会社であり、当社の孫会社)の2社は、当第2四半期連結会計期間末において連結の範囲から除外しております。

また、セグメント別の金額は、セグメント間取引の消去後の数値であります。

(2) 【財政状態に関する説明】

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は1,312億4百万円となり、前連結会計年度末と比較して24億90百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は385億53百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億28百万円の減少となりました。これは主に、たな卸資産が2億33百万円増加しましたが、現金及び預金が6億48百万円、受取手形及び売掛金が5億92百万円減少したことによるものであります。

固定資産は926億50百万円となり、前連結会計年度末と比較して16億62百万円の減少となりました。これは主に、設備投資に伴い有形固定資産が11億57百万円増加しましたが、時価評価等に伴い投資有価証券が30億56百万円減少したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は303億86百万円となり、前連結会計年度末と比較して15億73百万円の増加となりました。これは、支払手形及び買掛金が7億35百万円、短期借入金が2億18百万円、未払法人税等を含めた未払金が11億51百万円減少しましたが、1年内返済予定の長期借入金が37億26百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は262億30百万円となり、前連結会計年度末と比較して31億92百万円の減少となりました。これは主に、長期借入金が20億36百万円、その他固定負債が11億75百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は、利益剰余金が26億50百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が23億60百万円、為替換算調整勘定が7億89百万円、非支配株主持分が4億18百万円の減少などにより、前連結会計年度末から8億71百万円減少し745億87百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は56.1%となり、前連結会計年度末と比較して、0.7ポイント増加しました。

(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】

最近の業績動向等を踏まえ、平成27年4月27日に公表しました通期の業績予想を以下のとおり修正いたしました。

平成28年3月期 通期の業績予想値の修正（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	102,000	7,000	8,200	6,000	112.10
今回修正予想(B)	104,500	7,700	8,800	6,400	119.37
増減額(B-A)	2,500	700	600	400	—
増減率(%)	2.5%	10.0%	7.3%	6.7%	—

通期の業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績を踏まえ、修正いたしました。

なお、第3四半期連結会計期間以降の為替レートは1US\$=115円を想定しております。

2. 【サマリー情報(注記事項)に関する事項】

(1) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】

当第2四半期連結会計期間において、太平洋開発株式会社の全株式を譲渡したことから、同社および太養興産株式会社(太平洋開発株式会社の子会社であり、当社の孫会社)の2社は、当第2四半期連結会計期間末において連結の範囲から除外しております。

(2) 【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】

該当事項はありません。

(3) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組み替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

(4) 【追加情報】

(連結子会社の事業年度等に関する事項)

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日であった太平洋バルブ工業株式会社、太平洋エアコントロール工業株式会社については同日現在の財務諸表を使用し連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っておりましたが、同2社が決算日を3月31日に変更したことに伴い、平成27年1月1日から平成27年3月31日までの3ヶ月分の損益については、利益剰余金に計上しております。

3. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,811	13,163
受取手形及び売掛金	15,104	14,511
商品及び製品	3,147	3,213
仕掛品	2,084	2,125
原材料及び貯蔵品	2,025	2,150
その他	3,241	3,415
貸倒引当金	△31	△26
流動資産合計	39,382	38,553
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,667	18,446
機械装置及び運搬具（純額）	21,398	22,672
工具、器具及び備品（純額）	4,329	4,943
土地	5,680	5,419
リース資産（純額）	486	458
建設仮勘定	8,053	5,832
有形固定資産合計	56,615	57,773
無形固定資産		
1,002	1,002	1,030
投資その他の資産		
投資有価証券	30,735	27,679
その他	5,971	6,179
貸倒引当金	△12	△11
投資その他の資産合計	36,694	33,846
固定資産合計	94,312	92,650
資産合計	133,694	131,204

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,553	5,817
電子記録債務	6,281	6,315
短期借入金	3,698	3,480
1年内返済予定の長期借入金	2,990	6,716
未払金	4,154	3,765
未払法人税等	951	188
賞与引当金	1,487	1,402
役員賞与引当金	73	36
その他	2,622	2,664
流動負債合計	28,813	30,386
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	6,000	5,964
長期借入金	13,237	11,200
役員退職慰労引当金	233	249
退職給付に係る負債	201	241
その他	9,750	8,574
固定負債合計	29,422	26,230
負債合計	58,235	56,616
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,320	4,338
資本剰余金	4,597	4,629
利益剰余金	43,878	46,529
自己株式	△318	△294
株主資本合計	52,478	55,203
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,786	12,426
為替換算調整勘定	5,693	4,903
退職給付に係る調整累計額	1,183	1,132
その他の包括利益累計額合計	21,663	18,463
新株予約権	168	190
非支配株主持分	1,148	730
純資産合計	75,459	74,587
負債純資産合計	133,694	131,204

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	47,640	52,340
売上原価	40,883	44,823
売上総利益	6,757	7,517
販売費及び一般管理費	3,868	4,124
営業利益	2,889	3,393
営業外収益		
受取利息	14	25
受取配当金	264	328
持分法による投資利益	342	441
その他	163	194
営業外収益合計	785	990
営業外費用		
支払利息	107	84
為替差損	-	205
その他	34	30
営業外費用合計	142	319
経常利益	3,532	4,064
特別利益		
固定資産売却益	0	3
関係会社株式売却益	-	44
特別利益合計	0	47
特別損失		
固定資産除売却損	18	88
特別損失合計	18	88
税金等調整前四半期純利益	3,513	4,022
法人税等	1,066	659
四半期純利益	2,447	3,363
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△17	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,464	3,365

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	2,447	3,363
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	958	△2,233
為替換算調整勘定	189	△761
退職給付に係る調整額	△5	△50
持分法適用会社に対する持分相当額	△105	△187
その他の包括利益合計	1,037	△3,233
四半期包括利益	3,484	130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,502	165
非支配株主に係る四半期包括利益	△17	△34

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,513	4,022
減価償却費	3,297	3,792
株式報酬費用	48	67
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5	△5
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	13	61
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2	15
賞与引当金の増減額(△は減少)	△29	△47
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△38	△37
受取利息及び受取配当金	△279	△354
支払利息	107	84
為替差損益(△は益)	56	235
持分法による投資損益(△は益)	△342	△441
有形固定資産除売却損益(△は益)	0	28
投資有価証券評価損益(△は益)	0	-
関係会社株式売却損益(△は益)	-	△44
売上債権の増減額(△は増加)	△225	649
たな卸資産の増減額(△は増加)	314	△330
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△500	△332
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△116	△225
仕入債務の増減額(△は減少)	277	△639
その他の負債の増減額(△は減少)	△232	987
その他	12	4
小計	5,880	7,489
利息及び配当金の受取額	312	403
利息の支払額	△119	△84
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,621	△1,313
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,452	6,494
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△166	△708
定期預金の払戻による収入	186	525
有形固定資産の取得による支出	△6,248	△7,258
有形固定資産の売却による収入	2	117
無形固定資産の取得による支出	△60	△66
投資有価証券の取得による支出	△70	-
短期貸付金の純増減額(△は増加)	△0	6
長期貸付けによる支出	△4	△0
長期貸付金の回収による収入	7	4
連結の範囲の変更を伴う関係会社株式の売却による支出	-	△128
その他	△28	78
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,383	△7,430

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△206	△215
長期借入れによる収入	2,100	1,866
長期借入金の返済による支出	△2,221	△95
リース債務の返済による支出	△177	△51
自己株式の純増減額(△は増加)	△0	△328
配当金の支払額	△484	△861
非支配株主からの払込みによる収入	107	-
非支配株主への配当金の支払額	△1	△1
その他	△7	△8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△891	303
現金及び現金同等物に係る換算差額	100	△133
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,722	△764
現金及び現金同等物の期首残高	17,772	12,478
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	-	31
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,050	11,744

(4) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	32,239	15,252	47,492	148	47,640	—	47,640
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	256	256	△256	—
計	32,239	15,252	47,492	404	47,896	△256	47,640
セグメント利益又は セグメント損失(△)	374	2,483	2,858	33	2,892	△3	2,889

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△3百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	35,942	16,208	52,151	189	52,340	—	52,340
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	250	250	△250	—
計	35,942	16,208	52,151	439	52,591	△250	52,340
セグメント利益又は セグメント損失(△)	378	3,026	3,404	29	3,434	△41	3,393

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△41百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【連結決算の概要】

1. 第2四半期累計 連結損益計算書

単位: 百万円、%

Table with columns for 14.9月期, 15.3月期, 15.9月期(当期), 前年同期比, 16.3月期, 前年比(予想). Rows include 売上高, 営業利益, 経常利益, etc.

*1「親会社四半期(当期)純利益」は、正式名称である「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」を短縮して表示しております。

Table comparing 第2四半期累計 and 通期(予想) for 売上高, 営業利益, 経常利益.

*2 過去最高の金額を示す(第2四半期は'00年度以降)

<経常利益増減要因(14.9⇔15.9)>

単位: 億円

Table showing 経常利益増減要因 with plus and minus factors.

<経常利益増減要因(15.3⇔16.3)>

単位: 億円

Table showing 経常利益増減要因 with plus and minus factors.

2. 売上高、営業利益のセグメント情報

(事業の種類別)

単位: 百万円、%

(所在地別)

単位: 百万円、%

Large table showing segment information for sales and operating income by product type and location.

3. 第2四半期末 連結貸借対照表

単位: 百万円

単位: 百万円

Table showing consolidated balance sheet as of the end of the 2nd quarter.

4. 第2四半期累計 連結キャッシュフロー計算書

単位: 百万円

Table showing consolidated cash flow statement for the 2nd quarter.

<ご参考>

【個別決算の概要】

第2四半期累計 個別損益計算書

単位: 百万円、%

Table showing individual financial statements for the 2nd quarter.

<配当>

Table showing dividend information: 中間配当額 1株当たり 12円, 年間配当額(予想) 24円.

Table comparing 第2四半期累計 and 通期(予想) for individual financial statements.

*2 過去最高の金額を示す

<経常利益増減要因(14.9⇔15.9)>

単位: 億円

Table showing 経常利益増減要因 for individual financial statements.

5. 設備投資・減価償却費(無形固定資産を含む) ※設備投資は、工事ベース

単位: 百万円、%

Table showing equipment investment and depreciation expenses.

(事業の種類別)

単位: 百万円、%

Table showing equipment investment and depreciation expenses by business type.